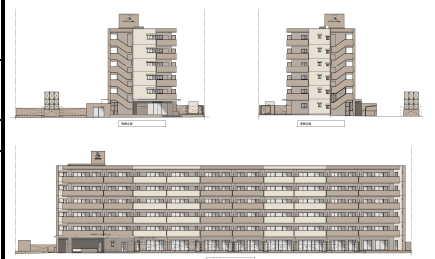


# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファスマート米原北	階数	地上6F
建設地	鳥取県米子市米原8丁目114-1、115	構造	RC造
用途地域	第2種中高層住居地域、115、法22条	平均居住人員	232人
気候区分	4地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2014年8月27日
敷地面積	3,339 m <sup>2</sup>	作成者	桑田修一
建築面積	1,137 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,604 m <sup>2</sup>	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★</p> <p>S: A: B+: B-: C:</p>	<p>★★★★★</p> <p>30% 60% 80% 100% 100%超</p> <p>標準計算</p> <p>(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.5</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.5</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>快適な住環境を目指した。</p>	<p>その他</p> <p>なし。</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>入居者のプライバシーに配慮した遮音性能を設定した。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>内装計画は打ち合わせの上、決定した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>アプローチの植栽による中間領域を設けた。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>住宅性能評価省エネルギー等級3相当とし、自主基準で天井に熱橋補強を設けた。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水コマ、節水型便器、リサイクル材を採用した。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>前面道路の水路を前面蓋掛けし、離合に有効なスペースを確保することで、交通渋滞の緩和をはかった。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと。評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される